

8-4 カムイユカラ

「チュポルンクル (サンタソワソ)」

月の中の人

語り：平賀さだも

サケヘ V=サンタソワソ
V=santasowaso

V ヘカチ ネ クル 男の子に
V hekaci ne kur

V チワッカタレ 私が水汲みに行かせた
V ci=wakkatare

V キ アクス ところ
V ki akusu

V ソイネ トウイカ タ (男の子は) 外に出ながら
V soyne tuyka ta

V イヌンペ ネ クル 炬縁を
V inumpe ne kur

V オツケ オツケ 突っつき突っつき
V otke otke

V タウキ タウキ 叩き叩き (して)
V tawki tawki

V 「アイヌパクス 「うらやましいな。
V “aynupakusu

V イヌンペ ネ クル V inumpe ne kur	炉縁は
V ホッケ ワ パテク V hotke wa patek	寝てばかり (で)
ソモ ワッカタ ノ somo wakkata no	水汲みに行くこともしないで
ホッケ ワ パテク hotke wa patek	寝てばかり
V オカ ルウエ アン?」 V oka ruwe an?"	いるんでしょ?」
V セコロ イタク コロ V sekor itak kor	と言うと
V ソイネ トウイカ タ V soyne tuyka ta	外に出ながら
V イクシペ ネ クル V ikuspe ne kur	柱を
V キッキク キッキク V kikkik kikkik	ポカポカ殴り
V タウキ タウキ V tawki tawki	叩き叩き (して)
V 「アイヌパクス V "aynupakusu	「うらやましいな。
V イクシペ ネ クシ V ikuspe ne kus	柱だから

V ソモ ネプキ ノ V somo nepki no	働きもしないで
V ロシキ ワ パテク V roski wa patek	立ってばかり
V オカ ルウエ アン？」 V oka ruwe an?"	いるんでしょ？」
V セコロ イタク コロ V sekor itak kor	と言って
V アエワッカatap アンパ カネ V a=ewakkatap anpa kane	水汲み道具を持って
V ワッカタ クス V wakkata kusu	水を汲むために
V ラナワ オロワノ V ran awa orowano	下りていくが、それから
V ホシピ ^o クニ V hosipi kuni	戻る様子が
V カスノ イサム V kasuno isam	まったくない。
V カスノ イサム V kasuno isam	まったくない (から)
V チョエマツトウイエ ^[1] クシ(?) V c=oemattuye kus(?)	探す (?) ために
V オシ ラパサワ V os rap=as awa	後から私は下りたが

V オアラリサム V oararisam	まったく姿が見えない。
ワッカタ ウシ タ wakkata us ta	水汲み場には
オアラリサム oararisam	まったく姿が見えない。
V ペッ ペシ カネ V pet pes kane	川を下流に
サパサワ sap=as awa	下っていくと
V スプン ルプ アラキ V supun rup arki	ウグイの群が来た (ので)
V 「ヘカチ ネ クル V “hekaci ne kur	「男の子を
V ソモ エチヌカラ ヤ？」 V somo eci=nukar ya?”	お前たちは見なかったかい？」
V イタカサワ V itak=as awa	(と) 私が聞いたが
V 「アイヌ オツ タ V “aynu or_ ta	「人間のところに
V パイエアン キ コロ V paye=an ki kor	私たちが行くと
『パリモモ パリモモ』 セコロ ‘parimomo parimomo’ sekor	『クチボソ、クチボソ』と

V アイイエ ワ クス

言われるので

V a=i=ye wa kusu

イルシカアン クス

私たちは怒っているから

iruska=an kusu

V ヘカチ ネ クル

男の子が

V hekaci ne kur

V オロ タ アヌシケ

いるところは

V oro ta an uske

(ここから散文)

ソモ アエパカシヌ」 セコラウエオカ 教えないよ」と言った。

somo a=epakasnu” sekor h_aweoka

(ここから韻文)

オロワ カス アッカリ

それから、さらに

orowa kasu akkari

V サナン アイネ

下りていくうちに

V san=an ayne

V イチャヌイ ルプ アラキ

マスの群が来た

V icanuy rup arki

V キ ワ クス

ので

V ki wa kusu

V 「ヘカチ ネ クル

「男の子を

V “hekaci ne kur

ソモ エチヌカラ ヤ？」

お前たちは見なかったかい？」

somo eci=nukar ya?”

V イタカン アワ (と) 私が聞いたが
V itak=an awa

V 「アイヌ オツ タ 「人間のところに
V “aynu or_ ta

V パイエアン キ コロ 私たちが行くと
V paye=an ki kor

V 『ミミチ ミミチ』 セコロ アイイエ 『身焼け、身焼け』と言われて
V ‘mimici mimici’ sekor a=i=ye

V イルシカアン クス 私たちは怒っているから
V iruska=an kusu

V ヘカチ ネ クル 男の子が
V hekaci ne kur

V アヌシケヘ いるところは
V an uskehe

V ソモ アイエ ワ」 言わないよ」
V somo a=ye wa”

V セコロ ハウエオカ。 と言う。
V sekor haweoka.

V カスノ サナン さらに下りて
V kasuno san=an

V キ ロク アワ 行くと
V ki rok awa

V カムイチェプ ルプ アラキ サケの群が来た。
V kamuycep rup arki

V アクオメペペンヌ……

V akuomepepennu...

アコウエペケンヌ

a=kouepekennu

私は尋ねて

V 「ヘカチ ネ クル

V “hekaci ne kur

「男の子が

V オロ ワノ パ…… アラパ ヒ

V oro wano pa... arpa hi

そこに行ったところを

エチエラミシカリ ヤ」

eci=eramiskari ya”

お前たちは知らないかい？」

V アコウエペケンヌ

V a=kowepekennu

(と) 尋ねると

V シペ ネ クル

V sipe ne kur

サケは

エネ イタキ

ene itak h_i

こう言った。

V 「アイヌ オツ タ

V “aynu or_ ta

「人間のところに

V パイエアン キ コロ

V paye=an ki kor

私たちが行くと

V 『カムイチェプ カムイチェプ』

V ‘kamuycep kamuycep’

『神の魚、神の魚』

V セコロ アイレコ

V sekor a=i=reko

と名づけられて

V アイヤ…… アエイライケ クス 私たちは感謝しているので（教えよう）
V aiya... a=eyairayke kusu

V ヘカチ ネ クル 男の子は
V hekaci ne kur

エネ イキ ワ こうして
ene iki wa

V イサミ アイエ いなくなったのだ。
V isam h_i a=ye

V エイタサ ルイノ あまりにもひどく
V eytasa ruyno

トランネ キ ワ ものぐさがったので
toranne ki wa

V アコイパク クス 罰せられるために
V a=koypak kusu

V モシレピッタ 国土中に
V mosir epitta

V アエパカシヌ 知らしめる
V a=epakasnu

V キ クス ために、
V ki kusu

（ここから散文）

トット、トシト チュポッタ アキシマ ワ アン ルウエ。
totto tosto cup or_ ta a=kisma wa an ruwe.
お母さん^[2]、ほらそこに、月に捕まえられているのだ。

トシト アン ネク」

tosto an nek”

ほらそこにいるぞ」

セコロ ハウエオカ。

sekor haweoka.

と言う。

インカラナクス

inkar=an akusu

私が見やると

ソンノ カ クンネチュポッ タ ヘカチ ネ クッ

sonno ka kunnecup or_ ta hekaci ne kur_

本当に月に男の子が

テオケ アニ カネ ワ アシ ワ アン ルウェ アン ナ。

TEOKE ani kane wa as wa an ruwe an na.

手桶を持って立っていたのだよ。(だから)

イテキ タネ オカ ヘカッタラ

iteki tane oka hekattar

今いる子どもたちは、決して

ワッカ エタラ…… エトランネ ヤク ピリカ ナ。

wakka etar... etoranne yak pirka na.

水汲みを面倒くさがってはいけないよ。

【注】

[1] このように聞こえるが不詳の語。和訳は前後の文脈からの類推。

[2] tutto といっているが、tosto 「ほらそこに」の言い間違いで、すぐ後で言い直しているのかもしれない。